⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

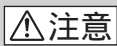
- **安全のための注意事項を守る**
- **故障したら使わずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**
- **万一、異常が起きたら**

変な音やにおい、煙が出た場合は

❶ 電源を切る
❷ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号 火災 感電
行為を禁止する記号   禁止 接触禁止 分解禁止

⚠警告 下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

点灯したまま放置しない 禁止
放置したまわりの状況によっては火災の原因となることがあります。使用しないときは必ずPOWERスイッチを「OFF」にしてください。

ビデオカメラに取り付けたままケースに収納しない 禁止
万一誤ってビデオカメラの電源スイッチおよび本機のPOWERスイッチが「ON」になると、発煙、発火の原因となることがあります。

点灯中と消灯直後のランプにさわらない 接触禁止
ランプ及びその周辺は非常に高温になるのでやけどの恐れがあります。ランプの交換や収納は充分に冷えてから行ってください。

指定以外のランプは使用しない 禁止
火災の原因となります。

放熱孔をふさがない 禁止
内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。

紙や布などの燃えやすいものを近付けない 禁止
火災の原因となります。

湿気やほこりの多い場所では使わない 禁止
感電や火災の原因となることがあります。

アルコールやベンジン等揮発性、引火性の高い薬品を近付けたりライトの近くに置いたりしない 禁止
発火、発煙の恐れがあります。

分解しない 分解禁止
感電の原因となります。内部の点検などはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさない 禁止
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。

⚠注意 下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

熱くなったガラスに水などをかけない 禁止
破損し、けがをすることがあります。

点灯中はランプを直接見ない 禁止
強力な光は目を痛める恐れがあります。

取り扱い上のご注意

高温のご注意
点灯中と消灯直後の前面部（フロント窓やランプ）は、非常に高い温度になりますので充分ご注意ください。

- 放熱口をふさがないでください。内部の温度が上がり、火災や事故、故障の原因となります。
- 使用しないときは必ずPOWERスイッチを切ってください。
- フロント窓をはずしたままでランプを点灯しないでください。
- 点灯中のライトにショックを与えないでください。ランプが切れたり寿命が短くなったりすることがあります。
- 過放電防止機能により、ある一定の電圧まで下がるとライトが突然消えることがありますが、故障ではありません。
  電源を切り、バッテリーを再充電するか、別の充電されたバッテリーをご使用ください。
- バッテリーをビデオカメラと共通に使用していますので、ビデオIRライト使用時は、撮影時間が通常撮影時より短くなります。
- 本機を持って、ビデオカメラを持ち上げないでください。
- 熱いガラスに水がかかると破損することがあり危険です。
- 点灯中はランプを直接見ないようにしてください。強力な光は目を痛める恐れがあります。
- アルコールやベンジンなど揮発性・引火性の高い薬品を近づけたり、ライトの近くに置かないでください。発火・発煙の恐れがあります。
- 内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさないでください。そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。
- 使用中、保管中にかかわらず次のような場所には置かないでください。故障や、変形の原因となります。
  －炎天下や夏場の窓を閉めきった自動車内のように異常に高温になる所。
  －直射日光の当たる場所、熱器具の近く。
  －激しい振動のある場所。

使い終わったら

- **POWERスイッチを必ず「OFF」にしてください。**
- **充分に冷めてから収納してください。**

お手入れのしかた

時々、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布でふいてから、もう一度からぶきしてください。
シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを
　この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービス窓口へ
　お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
　保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
　修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- **型名：**HVL-IRH
- **購入年月日**
- **故障の状態：できるだけ詳しく**

SONY

3-862-304-**01** (1)

ビデオIRライト

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

HVL-IRH

主な特長

- ビデオカメラに取り付けて使う、IRライトと3.0Wビデオライトの機能を兼ね備えた、1台2役のビデオIRライトです。
- インテリジェントアクセサリーシュー付きのビデオカメラに対応しているため、電源はビデオカメラから供給できます。
- IRライトはNIGHTSHOT（ナイトショット）付きのビデオカメラに対応しています。NIGHTSHOTの撮影可能距離を高めることができます。
- ビデオライトはビデオカメラのスタンバイ／ロックに連動して電源のON／OFFができます。また、暗くなると自動的に点灯するAUTO機能を備えています。
- スイッチの表示は蓄光機能により暗闇で光ります。
- 過放電防止機能によりバッテリーの過放電を防ぎます。

純正マーク

この純正マークは、ソニー（株）のビデオ機器関連商品が純正製品であることを表すマークです。ソニー（株）のビデオ機器をお求めの際は、純正マークもしくはソニーロゴタイプが表示されているビデオ機器関連商品をご購入されることをおすすめします。

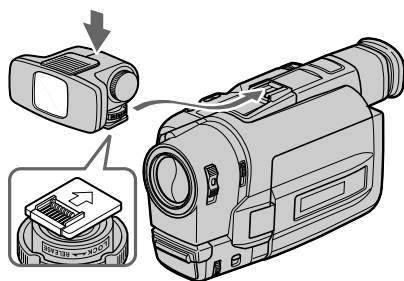
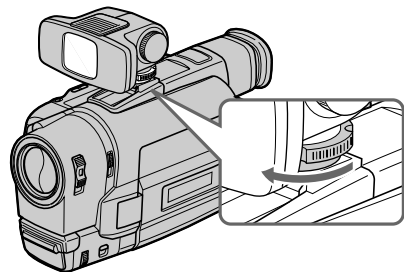
Intelligent Accessory Shoe

このマークの商品は、ソニー（株）のビデオ機器の“インテリジェントアクセサリーシュー”システムに対応しています。このシステムを搭載したビデオ機器とアクセサリーを組み合わせることにより、目的に合わせた効果的な撮影が簡単に行えます。

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311●名古屋(052)232-2611●大阪(06)539-5111

取り付ける

1 ビデオカメラのインテリジェントアクセサリーシューに、本機の裏面にある矢印の方向にあわせて押しながらつきあたるまで差し込む。

2 固定つまみをカチッと音がするまで「LOCK」側に回し固定させる。

取りはずすとき

1 固定つまみを「RELEASE」側に回してゆるめる。

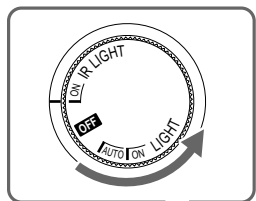
2 上から押しながら前に引き出してはずす。

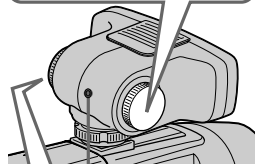
ご注意

- 本機が差し込めないときは、固定ツマミをとまるまで「RELEASE」側に回してください。固定ロックが解除されます。
- 本機を逆に差し込まないよう、矢印の方向を確認してから取り付けてください。

暗闇で撮影する（IRライトを使う）

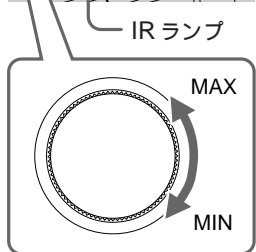
IRライトはNIGHTSHOT（ナイトショット）付きのビデオカメラで使えます。NIGHTSHOTについての詳しい操作については、お手持ちのビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

1 POWERスイッチの「IR LIGHT」を「ON」にする。
本体後ろのIRランプが点灯します。

2 ビデオカメラのNIGHTSHOTスイッチを「入」にする。

IR ランプ

3 画面を見ながらIR CONTROLつまみを回して、明るさを調節する。

被写体との距離が遠く、暗すぎる
MAXの方向に回す。

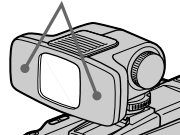
被写体との距離が近く、明るすぎる
MINの方向に回す。

MAX
MIN

ヒント

- ビデオカメラのメニューでN.S.ライトを「入」にすると、画像がより鮮明になります。
- 明かりのない場所でのIRライトと被写体の距離は、約3〜20メートルが目安です。近すぎると、被写体とIRライトのあたる位置とがずれます。ただし、撮影の状態によって変わりますので、手順3で撮影前に必ず画像を確認してください。

IRライトについて

- IRライトを使って撮影した画像には色は付きません。
- IRライトは赤外線のため、目には見えません。発光部は赤く見えることがあります。

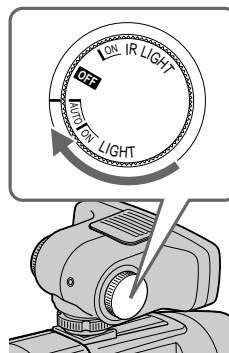
赤外線発光部

使い終わったら

POWERスイッチを「OFF」にする。

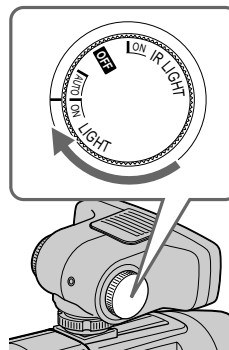
ビデオライトを使う

暗い場所で自動的に点灯させるとき

1 POWERスイッチの「LIGHT」を「AUTO」にする。

2 ビデオカメラをスタンバイ状態にする。
撮影時、暗い場所では自動的にライトが点灯します。
撮影スタンバイ中は約5分たつと自動的に消えます。
点灯中に消すときはスタンバイ状態を解除します。

ビデオカメラのスタンバイ状態と連動して点灯させるとき

1 POWERスイッチの「LIGHT」を「ON」にする。

2 ビデオカメラをスタンバイ状態にする。
連動してライトが点灯します。
消すときはスタンバイ状態を解除するか、POWERスイッチを「OFF」にします。

使い終わったら

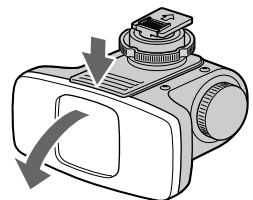
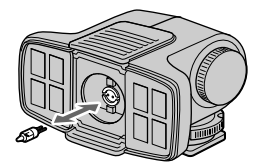
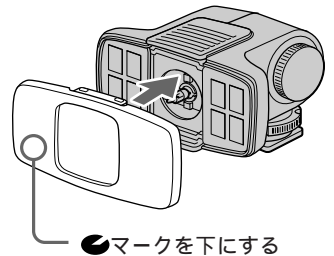
POWERスイッチを「OFF」にする。

ご注意

- ビデオカメラのスタンバイ状態が長いとバッテリーの消耗が早まります。こまめにスタンバイ状態を解除してください。
- ご使用にならないときは、付属のポーチに収納してください。
- 収納するときは、本機が充分に冷めているのを確認してください。

ランプを交換する

交換用ランプはソニーハロゲンランプ、XB−3D（別売り）をお使いください。

1 本機が冷えたことを確認後、フロント窓をはずす。

2 冷えてからランプの根元をもって、差し替える。

3 反射板の穴にランプが入るようにして、フロント窓をまっすぐに取り付ける。

ご注意

- 点灯中に切れたランプは、高温になっています。ランプが冷えてから交換してください。
- 新しいランプは直接手で触れずに、乾いた布などでくるんで取り付けてください。ランプの表面に指紋や汚れが付いたときは、きれいに拭き取ってください。

被写体へのライトの当てかた

- 室内撮影の時などに使用しますと、被写体をきれいに写せます。
- 広角の画面撮影時には周辺の光量が不足します。その時は中央の被写体に効果的なスポットライトとしてご使用ください。
- 逆光の場合、ライトを併用すると、被写体の大切なポイント（人物の顔など）が暗くなりません。屋外撮影では、カメラを太陽に向けないようにご注意ください。室内照明が蛍光灯の場合、画像にちらつきがでることがあります。ビデオライトを併用すると色ムラが消え、比較的きれいな画像になります。

主な仕様

IRライト部

電源　DC 7.2V
最大消費電力　2.5W
到達可能距離　3〜20m
IRライト点灯時連続録画時間

モード／バッテリーパック	ビューファインダーで撮影時（CCD-TRV95K使用時）	液晶画面で撮影時（CCD-TRV95K使用時）
NP-F550	約105分	約85分
NP-F750	約185分	約150分
NP-F950	約295分	約230分

（上記はそれぞれのバッテリーパックが充分に充電されている場合の、おおよその時間を示しています。）

ビデオライト部

電源　DC 7.2V
消費電力　3.7W
ハロゲンランプ　3.0W
最大光度　約100cd
照射方向　水平
照射角度　20度
ビデオライト点灯時連続録画時間

モード／バッテリーパック	ビューファインダーで撮影時（CCD-TRV95K使用時）	液晶画面で撮影時（CCD-TRV95K使用時）
NP-F550	約95分	約80分
NP-F750	約170分	約145分
NP-F950	約270分	約210分

（上記はそれぞれのバッテリーパックが充分に充電されている場合の、おおよその時間を示しています。）
撮影距離　1m：約100ルクス、2m：約25ルクス、3m：約12ルクス
色温度平均　3,000°K
ランプ寿命　約100時間

最大外形寸法　約81×65×73mm（幅／高さ／奥行き）
質量　約90g
付属品　ポーチ（1個）
取扱説明書（1部）
保証書（1部）
ソニーご相談窓口のご案内（1部）
別売りアクセサリー　交換用ハロゲンランプ、XB-3D

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。